

平成28年1月28日

原料費調整制度に基づく平成28年3月検針分のガス料金について (群馬地区)

東京ガス株式会社
広報部

東京ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、平成28年3月検針分の単位料金を、平成28年2月検針分に比べ1m³(43.14MJ)につき0.73円(消費税込)下方に調整いたします。

今回の調整は、平成27年10月～平成27年12月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、1ヵ月に41m³のガスをお使いになる標準家庭で平成28年2月検針分と比較して、30円(消費税込)ガス料金が下がります。

平成28年3月検針分に適用するガス料金については、当社ホームページ等であらかじめお知らせいたします。

1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Cの各料金が適用されます。

(消費税込)			
1ヵ月の ご使用量	料金表A	料金表B	料金表C
	0～26m ³	27～522m ³	523m ³ ～
基本料金 (円/月)	745.20	1,272.54	7,473.90
調整単位料金 (円/m ³)	123.03	102.75	90.87
調整単位料金 2月 (円/m ³)	123.76	103.48	91.60

2. 標準家庭における影響

(消費税込)			
1ヵ月のご使用量	平成28年 2月	平成28年 3月	増減
41m ³ (43.14MJ/m ³)			
適用料金(円/月)	5,515	5,485	▲ 30

- 標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量(平成18年度～平成22年度の5ヵ年平均)に基づき算定するよう変更いたしました。
- 口座振替割引をご契約している場合の標準家庭ガス料金は、上記適用料金から54円(消費税込)を抜いた金額となります。

3. 原料価格の変動

(円/t)

	平成27年9月～平成27年11月 の平均 (2月検針分)	平成27年10月～平成27年12月 の平均 (3月検針分)	対前期 差額
平均原料価格(a)	27,760	26,770	▲ 990
LNG	58,610	56,190	▲ 2,420
LPG	50,980	53,100	2,120
基準平均原料価格(b)	27,350		
差額(a-b)	400	▲ 500	▲ 900

- ・ LNG価格、LPG価格とともに貿易統計値。
- ・ 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

4. 単位料金調整額の算定方法

＜原料価格の変動による単位料金調整額の算定＞

■ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} &= \frac{56,190}{53,100} \times 0.4414 \\ + \text{LPG平均原料価格(貿易統計値)} &= \frac{53,100}{53,100} \times 0.0371 \end{aligned}$$

$$= \frac{26,772.27}{26,770} \text{円/t}$$

↓(10円未満四捨五入)

■ 原料価格変動額の算定

$$\frac{26,770}{27,350} \text{円/t} - \frac{27,350}{27,350} \text{円/t} = \frac{▲ 580}{▲ 500} \text{円/t}$$

↓(100円未満切捨て)

■ 単位料金調整額(m³当たり調整額)の算定

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= \frac{▲ 500}{100} \text{円} \times 0.081^{*1} \\ &= ▲ 0.41 \text{円}^{*2} \end{aligned}$$

*1 変動額100円につき単位料金を0.081(0.075×1.08)円調整します。

*2 調整額がプラスの時は少数点第3位を切り捨て、マイナスの時は少数点第3位を切り上げます。

＜標準家庭における影響＞

(消費税込)

1ヵ月のご使用量 41m ³ (43.14MJ/m ³)	平成28年 2月	平成28年 3月	増減
適用料金(円/月)	5,515	5,485	▲ 30

・ 標準家庭料金の計算方法

群馬地区

本体料金(税込)=基本料金(1,272.54円)

$$+ \text{調整単位料金}(103.16\text{円}) + \frac{▲ 0.41}{100} \text{円} \times 41\text{m}^3$$

料金改定時の基準単位料金↑

↑単位料金調整額(税込)

・ 本体料金は小数点以下切捨て

[参考]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m³当たりの単価)を調整する制度です。
- ・ 「基準平均原料価格(27,350円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5か月前から3か月前の3か月平均におけるLNGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³当たり0.081円(0.075円に1.08(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNGの貿易統計実績によります。
- ・ 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が43,760円(上限値)を超えた場合には、「平均原料価格」は43,760円としてガス料金の調整を行います。